

# 地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について

## 1 地域包括ケアシステム構築へ向けた事業概要について

### 地域包括ケアシステム構築に向けた重点項目

- ・自分の健康に関心を持ち、地域で取り組む『**介護予防**』
- ・住み慣れた自宅や地域でその人らしい生活が継続できるための『**医療と介護**』
- ・高齢者を孤立させない、地域のケアによる『**地域ネットワークづくり**』
- ・高齢者の多様なニーズに対応できる、地域でつくる『**生活支援**』
- ・あらゆる世代や関係機関が認知症を理解し、地域全体で支える『**認知症施策**』
- ・個人の困りごとから、住みやすい地域を作る『**地域ケア会議**』

## 2 データ分析（資料 2）から見えてきた課題

- ・ **高齢化の推移**
- ・ **介護予防**
- ・ **重症化予防**
- ・ **医療サービス（訪問診療・訪問看護等）を利用する要支援者の増加**
- ・ **自立支援を促す支援体制の構築**

## 2 地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況及び今後の方針について

### (1) 介護予防の強化

#### 【豊山町健康長寿大学の開講（名古屋大学連携事業）】

目的	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者が要介護状態に至る主な原因であるフレイルに対し、健康長寿に関する多様なカリキュラムを提供し、活動・社会参加・健康管理の実践に繋げる</li><li>・介護予防に主体的に取り組む高齢者（介護予防インストラクター:仮称）を輩出し、元気な高齢者が地域活動の担い手となり、地域に暮らす高齢者を見守り支える新しいシステムの構築を目指す。</li></ul>
対象者	60歳以上の方
期間	令和2年1月～6月（全37回、計77時間）
内容	<p>① 講義（1時間）＋運動教室（1時間）</p> <p><b>講義</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・フレイル・サルコペニアと健康長寿</li><li>・転倒・骨折予防</li><li>・オーラルフレイル</li><li>・加齢に伴う心の変化</li><li>・栄養状態の評価</li><li>・服薬管理</li><li>・シニアにまつわる法律の話 等</li></ul> <p><b>運動教室</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・セラバンド等を使用した筋力トレーニング</li></ul> <p>② 調理教室（2時間）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・タンパク質・エネルギーを摂る</li><li>・減塩の工夫</li><li>・認知症予防料理</li><li>・豊山町健康長寿メニュー立案 等</li></ul> <p>③ ICT教室（2時間）</p>

### (2) 重症化予防

#### 【通所型サービスC（短期集中予防サービス）の開始】

資料3参照

#### 【重症化予防訪問指導（作業療法士・栄養士派遣）】

資料4参照

## 在宅医療・介護連携推進事業

- (1) 本協議会等で在宅医療・介護連携が必要な患者の連携支援の課題把握
- (2) 連携ツールである電子@連絡帳の活用の普及
  - ・電子@連絡帳バージョンアップ（資料5）
    - 現サービス停止日時：令和2年6月19日（金）22時00分
    - 新サービス開始日時：令和2年6月22日（月）8時00分
- (3) ACP（人生会議）の普及
  - 講演会、出前講座等で実施予定

## 地域ケア会議（地域ケア個別会議）

※令和元年度新規事業

### (1) 目的

個別ケースについて多職種で検討を行い、個別課題の解決を図るとともに、多職種のネットワーク構築、ケアマネジメント支援、地域課題の把握をする。

### (2) 参加者構成

個別ケース提供者	担当する介護支援専門員
アドバイザー (包括より各専門職団体に出席依頼)	医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、歯科衛生士、栄養士、在宅医療サポートセンター職員
医療・介護専門職	下記日程に合わせ関係機関に周知し自由参加

### (3) 開催状況

	日時	場所
1	6月28日（金）	午後1時30分～3時 保健センター 2階 研修室
2	9月27日（金）	
3	12月13日（金）	
4	3月6日（金）	

### (4) 普及活動

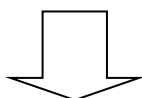
令和2年2月19日に豊山町多職種連携研修会で「自立支援と社会基盤の整備を進める地域ケア会議」をテーマに研修会を実施（資料6）

### (5) 令和2年度計画

自立支援型を中心とした地域ケア会議を年6回開催予定  
テーマ：ふだんの生活に戻す！地域ケア会議

## 相談窓口の普及

目的	方法
地域包括支援センターの普及	地域包括ケアシステム構築に向けた中核的な機関としての役割を持つ地域包括支援センターを、住民に覚えやすく親しみがある存在とするため、「通称名」を設定。住民・在勤者より公募し、令和1年8月に地域包括支援センター運営協議会で審査し決定。



### ① 通称名ロゴマーク

高齢者の相談窓口

あおそら

豊山町地域包括支援センター

### ② ポスター作成

高齢者の相談窓口

あおそら

豊山町地域包括支援センター

豊山町在住の高齢者の方や家族の方を対象に  
保健師・社会福祉士・介護支援専門員が以下のような支援を行っています。

介護予防の方法を紹介します	介護予防教室や高齢者が集う場(サロン)を開催しています	
様々な相談に対応します	認知症の心配、介護について等、高齢者に関わる様々な困りごとに専門職が対応します	
介護保険サービスの利用に関する支援をします	・介護保険サービスの内容・利用の仕方の説明 ・要介護認定の代行申請	
高齢者の権利を守ります	・虐待防止 ・消費者被害 ・判断能力が低下している方の財産管理など(成年後見制度の説明)	

豊山町役場 保健センター内 電話 0568-28-0932